

# 沖縄県地域環境センター 活動実績報告

(令和5年4月～6月)



## 環境啓発体験プログラム

### 6月11日(日)「買い物ゲーム」 ～ごみ減量・3R・環境教育プログラム～



沖縄リサイクル運動市民の会が開発した、日常の買い物を題材にゲームを通して環境やごみについて考える体験プログラムを沖縄こどもの国で実施しました。「買い物、料理、ごみ」をテーマに家族5人分のカレーの材料を少しでも安く買うゲームですが、トレーやラップ等のごみの処理費を引くと金額に変化が出て参加者は驚いていました。参加者は、様々なアイデアでごみを減らした買い物ができ、ごみ処理費用も減らすことができるという、今回の体験プログラムを通して、消費者として生活の中で買う商品や買い物の仕方考えたことで、日頃から環境を守る意識を持つことが大切である、ということ学ぶことができました。

## 環境教育出前講座

4/28 (金)	壺屋じんじんクラブ『身近な自然観察会 壺屋のホタル観察』	6/17 (土)	子育て相談保育室バウ『身近な自然観察会 ホタル観察会』
5/9 (火)	読谷村みらい児童館『葉っぱスタンプエコバッグ作り』	6/19 (月)	那覇市立高良小学校『環境問題って何だろう?』
5/12 (金)	勢理客こども園『身近な自然観察会 夜の生きもの観察会』	6/22 (木)	宜野湾市立志真志小学校『ゴミの行方』
5/19 (金)	名護市立久辺中学校『環境問題とSDGs』	6/23 (金)	横浜市立金沢高等学校『沖縄の自然環境 (オンライン)』
5/24 (水)	宜野湾市立普天間小学校『ゴミの行方』	6/24 (土)	あゆみ保育園『身近な自然観察会 ホタル観察会』
5/26 (金)	那覇市立開南小学校『環境問題って何だろう?』	6/26 (月)	うるま市立高江洲小学校『プラスチックな毎日』
5/27 (土)	放課後児童デイサービス ジャンプステージ『身近な自然観察会 ホタル観察会』	6/28 (水)	宮古島市立久松小学校『プラスチックな毎日』
5/29 (月)	ほっぷすてつぷくらぶ『葉っぱスタンプエコバッグ作り』	6/29 (木)	うるま市立平敷屋小学校『ゴミの行方』『食べ物探偵団』
		6/30 (金)	うるま市立具志川小学校『沖縄の自然や生き物』



## 貸出物のご案内

沖縄県地域環境センターでは、環境に関する図書・DVD・パネル等の教材を収集し、無料で貸し出しを行っています。イベントや学習会などにどうぞご利用ください。

## ☆ オススメ書籍



**おもしろ樹木図鑑**  
びっくり! ヘンテコ! 不思議!  
著者: 林 将之  
発行所: 株式会社主婦の友社  
街路樹や公園、学校、庭の木、雑木林の木など身近な樹木約450種類を、写真、イラストで紹介しています。「葉っぱ検索表」では、葉っぱの形から樹木の名前を簡単に調べることができます。



地球の未来を考える  
**ごみ 世界で一番やっかいなもの リサイクルから環境問題まで**  
著者: ゲルダ・レイド  
発行所: 西村書店  
毎日出るごみは、収集車が回収したあとどう処理されている? 埋め立て・堆肥化・リサイクル等の処理方法から、世界で起きている環境問題をわかりやすく紹介します。



## 環境学習なら沖縄県地域環境センターへ

沖縄こどもの国チルドレンズセンター1階にある沖縄県地域環境センターでは、環境図書の閲覧ができるほか、環境教材の貸し出しや環境学習相談、地域や学校等での出前講座・自然観察会・リサイクル工作・啓発イベント等を実施しています。相談は随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

<https://kankyo-center.okinawa>



令和5年7月 (No.9)

発行者 沖縄県環境部環境再生課

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2064 FAX.098-866-2497

編集・お問い合わせ先 公益財団法人 沖縄こどもの国 (沖縄県地域環境センター)

〒904-0021 沖縄市胡屋5-7-1 TEL.098-933-4190 FAX.098-932-1634  
<https://kankyo-center.okinawa> Mail: [kankyo-center@okzm.jp](mailto:kankyo-center@okzm.jp)



# 島エコだより

No.09  
2023年 July



環境省「日本の国立公園」  
西表石垣国立公園  
タイトル/仲間川展望台より  
<https://www.env.go.jp/park/index.html>



## 第7回「山の日」全国大会おきなわ2023

全国大会は、国民の祝日「山の日」(8月11日)の趣旨である「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」ことの浸透を図る目的で、毎年、全国持ち回りで開催されています。

大会は、世界自然遺産登録地である「沖縄島北部」、「西表島」で開催されます。

沖縄県には標高の高い山はありませんが、亜熱帯特有の動植物が数多く生息する生物多様性豊かな森林を有しているのが特徴となっています。

大会ではどなたでも参加できる「歓迎フェスティバル(東村つつじエコパーク)」が開催されます。HYが出演するステージイベントや自然体験イベントなどもありますので、ぜひ遊びに行ってみてはいかがでしょうか♪



「山の日」についてもっと知りたい! 自然を楽しみたい!!

### 第7回「山の日」 全国大会おきなわ2023



全国大会のサイトです。  
イベント内容等はこちらをご覧ください。  
<https://www.okinawa-mt.com>

### NATS 自然大好きクラブ / 環境省



自然とのふれあいを推進していくためのネットワークです。よりたくさんの自然体験を楽しんでもらうための情報発信を行っています。「山の日」のページでは国立公園の山をテーマに環境省レンジャー(自然保護官)が魅力を紹介しています。  
<https://www.env.go.jp/nature/nats/index.html>



# 特集 ちゅら島環境美化条例

皆さんは「ちゅら島環境美化条例」を知っていますか？ 平成14年7月1日から施行されており、毎年7月及び12月は「ちゅら島環境美化促進月間」であり、全県一斉清掃に取り組んでいます。

沖縄県は国内唯一の亜熱帯地域に属し、独特な自然や美しい海、豊かな自然環境に恵まれています。しかし、現状は空き缶やごみ、たばこの吸い殻のポイ捨てなどがあり、街の美観を損ねています。そこで、ポイ捨てされたごみのないちゅら島沖縄の実現を目指し、県民一人ひとりの環境美化の取組を推進するとともに、広く身近な環境保全につなげていくことを目標としています。美しい沖縄を次世代へ引継ぎましょう！

詳しく知りたい方はこちら！  
 沖縄県環境部環境整備課  
 ちゅら島環境美化条例



ちゅら島環境美化全県一斉清掃 (令和5年度)  
 県、市町村及び民間団体で構成する「ちゅら島環境美化推進県民連絡会議（会長＝知事）」が主体となり、「美ら島環境美化促進月間」に各種広報啓発活動や全県一斉清掃に取り組んでいます。



子ども達への普及啓発教材  
 みんなでつくろう ちゅら島沖縄 (令和5年3月改訂版/PDF)

ちゅら島環境美化条例について知るだけでなく、リサイクルマークやごみゼロチャレンジ、ちゅら島度数を調べたりとワークもたっぷり！



## ～世界に誇れる「ちゅら島」をめざして～

沖縄県を美しくしていくため、県民一人ひとりが次のことを心掛けましょう。

1. 捨てない、捨てさせない、守礼の心で美ら島の実現！
2. 屋外のごみは、原則持ち帰りの徹底を！
3. できることから、環境美化の取組を！

### ポイ捨てをなくすために・・・

クルマからのポイ捨て	タバコのポイ捨て	ガムのポイ捨て
車窓から空き缶やペットボトルなどを平気で道路や路肩に捨てる人がいます。これは美観を損なうだけでなく大変危険です。	タバコのポイ捨ては重大なマナー違反です。捨てた吸い殻から火災が発生しないとも限りません。ぜったいにやめましょう。	道路に捨てられたガムを踏んで嫌な思いをした経験はありませんか。ぜったいにやめましょう。
社内にゴミ箱や袋を準備しておきましょう。	屋外でタバコを吸う時は必ず携帯用吸殻入れを持ち歩きましょう。	ガムは包み紙にきちんとくんでゴミ箱へ捨てましょう。

# こどもエコクラブ情報コーナー

活動レポート～みんなのエコロジカルアクション～  
 今回は、南城市で活動している『エコホヌ』の皆さんから届いた活動レポートを紹介します。

クラブ名 ECOHONU（エコホヌ）（南城市）

活動テーマ 海ごみゼロウィーク

活動日 2023年5月27日

実施場所 南城市新原ビーチ～百名ビーチ

参加メンバー＆サポーター数 16人 活動の分野 ごみ・リサイクル

活動内容 「海ごみゼロウィーク2023」に参加しようと、沖縄でECOHONUと神奈川県葉山で環境活動をしているBLUE MARBLE（こどもエコクラブの仲間です！）、南風原町竹の子第二学童の仲間たち、読谷村の友人と一緒に南城市のビーチでビーチクリーンをしました。

参加者のようす 学童の子ども達は途中海に身を投げながら、読谷の子は拾ったもので遊びながらビーチクリーンをしてみんなととても楽しんでいました！また、葉山のBLUE MARBLEの子はECOHONUのメンバーとおしゃべりしながらビーチクリーンをしていましたが、沖縄のごみの大きさに驚いていました！

感想 / 気づいたこと / 考えたこと 普段、違う場所で活動しているグループが集まってビーチクリーンが出来たことで、それぞれの拾い方に違いがあり、どれも自由で見ていても面白かったです。みんなの共通点は「真面目に、でも遊びながら拾う！」という姿勢でした。



エコホヌさんの壁新聞が公益財団法人日本環境協会主催「全国エコ活コンクール」壁新聞部門で

「文部科学大臣賞」を受賞しました！！

おめでとうございます！



### ◇地域環境センターから一言◇

全国131枚の壁新聞の中から見事、「文部科学大臣賞」の受賞、おめでとうございます！日頃の活動の成果が認められ、応援してきた私たちも嬉しいです。今回の活動では、他のエコ活動を行うグループとの交流でお互いにいい刺激になりましたね。これからの活躍も期待しています！

### ☆こどもエコクラブメンバー募集中☆

こどもエコクラブとは、幼児（3歳）から高校生まで、誰でも参加できる環境活動のクラブです。地域環境センターでは、エコクラブ事務局としてクラブ活動を支援・応援していきますので、興味のある方は、ぜひ、沖縄県地域環境センターまでお問い合わせ下さい。

☆登録料・年会費：無料 ☆詳しくは「こどもエコクラブ」HPへ！



# 沖縄県からの情報

## 環境ボランティア活動支援事業等の募集を開始します！（おきなわアジェンダ21 県民会議）

県民会議では、県内の環境保全活動を促進するため、次のとおり令和5年度支援事業の募集を開始しますので、是非、ご利用ください。

### ★募集期間★

令和5年7月3日（月）～令和6年2月22日（木）  
 ※募集期間より前の活動であっても、令和5年度内（令和5年4月以降）であれば申請可能です。

### ★支援事業の種類★

- ① NPO等環境ボランティア活動支援事業（ビーチクリーン、セミナーなど）
  - ・支援上限4万円/件
  - ・採択予定件数 10件
  - ※本事業は会員以外の場合、事業採択後、入会する必要があります。
- ② NPO等環境ボランティア活動支援事業（簡易版）（道路美化活動など）
  - ・支援上限5千円/件
  - ・採択予定件数 20件
  - ※2件まで応募可。また、会員以外でも応募可能です。

これらの支援金とは別に、提案公募型普及啓発事業（原則20万円上限。採択条件等有）も募集予定です。詳しくは事務局まで。



「おきなわアジェンダ21 県民会議（会長：沖縄県知事）」とは、地球環境問題等に対し、足元から取組を進めていくための行動計画である「おきなわアジェンダ21」を全県的に推進する母体であり、行政（沖縄県・全市町村）、事業者団体、市民団体、学識経験者のあらゆる主体が参加・協力のもと、平成14年8月に設立し、環境保全活動への支援、各種普及啓発活動を行っています。

### <県民会議の取組方針>

3つの重点目標と、これらと連動した環境教育の推進によって、「持続可能な島しょ型社会の実現」を目指します。

【重点目標1】  
地球温暖化対策の推進

【重点目標2】  
生物多様性の保全・継承

【重点目標3】  
循環型社会の構築

環境教育の推進

### ★お問い合わせ先★



おきなわアジェンダ21

### おきなわアジェンダ21 県民会議 事務局

（一財）沖縄県公衆衛生協会 / 沖縄県地球温暖化防止活動推進センター内）  
 〒901-1202 沖縄県南城市大里字大里 2013  
 TEL: 098-945-2686 FAX: 098-945-3973 E-mail: info@agenda21.jp

